

ゴールデンウィークに愛犬とおでかけされた方も多いと思います。一緒に車で遠出したり、お散歩したりと気持ちの良い季節ですね。でも、どうしても犬にお留守番をさせなくてはいけないこともあります。犬によってはお留守番中に落ち着かず、周囲のものを壊したりほえたりなど、問題行動を起こす場合もあります。そうすると、飼い主さんにも犬にも大きなストレスですね。

改善方法を、いくつかご紹介します。1つ目は、犬が退屈しないよう、お留守番中は、中におやつを入れたコング（ゴム製玩具）や、かんで遊ぶお気に入りの玩具など長



お留守番上手な犬に育てよう

時間楽しめるものを与える方法です。玩具は飲み込めない大きさで安全なものを選びましょう。また、お散歩やボール遊びなどの運動で、あらかじめエネルギーを発散させることもお勧めです。

その他、外出の準備中に落ち着かなくなる犬には、上着を着る、お化粧をするなど、犬が飼い主さんの外出をイメージする行動をした後に、外出しない、または何の準備もなく外出するなどを何度も繰り返してみます。そうすると、外出時の準備に過剰反応しなくなることが期待できま

す。

帰宅後は、愛犬から熱烈な歓迎を受けるかもしれません。しかし、興奮が落ち着き、「お座り」や「待て」ができるまではぐっと我慢です。すぐに優しい声をかけると「鳴いたり飛びついたりしたら、飼い主さんが褒めてくれた!」と勘違いしてしまうかもしれません。

「待て」も上手にできたら、お留守番のねぎらいも含め、うんと褒めてやりましょう。

（アニコム損保
獣医師 霍田育実）